



2月 町屋幼稚園だより

令和6年1月31日
荒川区立町屋幼稚園
園長 高田 大

「鬼は外 福は内」

園長 高田 大

気象庁の発表によると、この1月は観測史上3番目に気温が高かったそうです。暖冬と言われますが、思い出すと確かに日中は良く晴れたばかばか陽気の日が多かったように思います。一方で朝の冷え込みにはやはり冬らしさも感じられ、先日は今年初めてとなる霜柱も見つけることができました。インフルエンザや溶連菌等感染症の流行も聞かれますので、引き続き体調管理に気を付けていきたいところです。

さて、時は過ぎて早くも2月。今年は2月4日（日）が立春となり、暦の上では春となります。その1日前の2月3日（土）が節分となり、幼稚園でも2月2日（金）に「豆まき会」を行います。

豆まきは、疫病や災害、飢饉などの災厄を、鬼がもたらす邪気になぞらえ、季節の変わり目を機に鬼退治をすることで厄払いをする行事が定着したものです。なぜ「豆」なのかは諸説ありますが、一説には「豆」は「魔滅」に通じるとも言われています。

このように伝統的な年中行事である豆まきですが、ここから転じて、幼稚園などでは近年「自分の心の中の鬼」を追い出そうという取組が多く行われるようになりました。幼児であっても4～5歳くらいになると自分の心を見つめて、もっとよくしよう、直せるところは直そう、という思いを持つことができるようになってきており、進級や進学を前にして自分の成長を振り返る機会ともなっています。

ぜひご家庭でも、どんな鬼を心の外へ追い出したのか、どんな福を呼び込んだのか、節分の際にお話ししてみてくださいねと思います。



《今月のねらい》

【年 中】○学級での活動に取り組む中で、友達の動きを意識したり、言葉や動きで表現したりする楽しさを感じる。

○いろいろな活動を通して、年長児の生活に期待をもつ。

【年 長】○見通しをもって、自分たちで遊びや生活を進める。

○就学に期待をもち、園生活の楽しさを感じたり異年齢の友達に親しみをもったりする。

もうすぐ幼稚園♪楽しみにしていてね～新入園児保育体験～

4月から幼稚園に入園するお友達が幼稚園の体験に来てくれました。子どもたちは前日からとても楽しみにしていました。「どんなおもちゃがあったら喜ぶかな？」と考えて準備したり「やさしく話してあげようね。」と話したりしていました。当日は待ちきれず玄関でお迎えしていた子どもたち。小さい子との関わり方に慣れない子もいたようでしたが、一緒に遊んであげたことがとても楽しかったようです。新入園児のお友達もにこにこ笑顔でした。4月の入園がとても楽しみになった時間でした。

